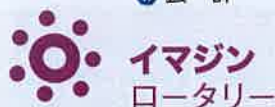


THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2022 ▶ 2023

Rotary 

鳥取北ロータリークラブ

● 会長……千金 周一 ● 副会長……入江 容子 ● 幹事……寺本 光孝
● 会計……霜村 哲男 ● SAA……田中 和夫 ● 広報・プログラム委員長……水野 治郎



イマジン
ロータリー

例会場:ホテルモナーク鳥取 例会日:火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■ 創立:昭和36年2月23日 ■ 事務所:鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

国際ロータリーのテーマ

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

本日の例会

2023年1月24日(火) 四つのテスト 第2969回
◆ ロータリーソング
鳥取北RCの歌
◆ 卓話
「感動! 感激! 人生」
森本美明さん
◆ 献立 和食

次週の例会

2023年1月31日(火) 四つのテスト 第2970回
◆ 季節の歌 たき火
◆ 献立 米山ミール
◆ 委員会事項
入会記念日御祝
◆ 卓話
鳥取保護観察所
所長 小竹小百合 氏
※ 例会終了後、役員会「例会場」

先週の例会

2023年1月17日(火)

会長挨拶

先ず職業奉仕賞表彰に来て頂いたゲストを紹介させていただきます。大和設備(株)窪田信明様、第一生命保険(株)中尾勝彦様、住友生命保険相互会社松川和枝様です。本日はどうぞ宜しくお願い致します。

1月は職業奉仕月間です。よくロータリーの基本は職業奉仕だと言われます。ではロータリークラブの考える職業奉仕とはどういったもののでしょうか。一般に仕事と奉仕は別物に感じてしまいがちです。しかし、自分の職業と真剣に向き合う事が社会の為にも自分の為にもなるという自覚を持って行動しましょうというのがロータリーの職業奉仕の考え方です。つまり職業を通じて社会のニーズに応えられるように努力を重ねる事自体が奉仕活動であるというものです。

ポール・ハリスは「自己の利益を第一とする態度を改め、自己の職業の品位と道徳水準を高め、社会から尊重される存在になる事により職業を通じて社

会に貢献できる」と説いています。そしてこの職業奉仕が他の社会奉仕活動と大きく違う点は、この職業奉仕により社会のみならず自分自身にも大きな利益をもたらすという点です。高い職業倫理を持つために努力し「みんなの為になるかどうか」を真剣に考える事は全て個人の人格に反映され、社会人としての信用に繋がり、最終的には会社の利益にも繋がっていくと考えられるからです。

本年度は職業奉仕の要である「四つのテスト」を毎例会で唱和しています。時代や社会が変わってもこの概念は受け継がれていくべきものだと私自身は思っています。どれほど豊かな生活を送ったかを競ってみたいところで命には限りがあります。ならば同じ時代を生きている人達とどれだけ幸福を分かちあえるかを考えた方が良いと言われている気がします。

※会長挨拶の後、宮崎会員、森下会員の慶事に対し御祝が手渡されました。

幹事報告

- 到着文書
 - 石倉ガバナーエレクト事務所より
 - 会長エレクト研修セミナーのご案内(入江次期会長)
 - 2023年3月4日~5日(土、日) 一畑ホテル
 - 2023-24年度地区委員推薦のお願い
 - ロータリー平和フェロシップ奨学金小委員会
 - ロータリー米山記念奨学会より
ハイライトよねやま274号
- 例会変更・メーキャップ情報
 - 倉吉東ロータリークラブ
1月26日(木) 家族新年例会(夜間)
*ビジター受付あり
- その他連絡事項
 - 2月18日(土) 創立記念夜間例会
こぜに屋にて18時~ 高知北RC交流会(予定)

委員会事項

◎出席率報告

1月17日 会員48名中 出席34名 70.83%

*スマイル報告

(本日11,000円 累計 290,800円 前回279,800円)
千金周一さん 職業奉仕賞受賞の皆様、本日はおめでとうございます。本日はロータリーをお楽しみください。

入江容子さん 職業奉仕賞受賞の皆様、おめでとうございます。今後のご活躍を期待しております。

寺本光孝さん 本日は職業奉仕賞表彰式です。受賞された皆様おめでとうございます。益々ご活躍されます事、祈念致します。

結城崇彰さん 職業奉仕賞の表彰ありがとうございます。住友生命で長らく活躍している松川職員も大変励みになり光栄に感じています。とても感謝しております。

植田哲朗さん (株)明治(旧明治乳業)に入っている息子が昨年7月にアムステルダムに転勤になり、正月に久しぶりに帰国しました。元気そうで何よりでした。例会場で阪神大震災の話が聞かれました。丁度28年前も、鳥取北ロータリークラブの例会日でした。

森本美明さん 年末にテレビ用の「サウンドバー」を購入し接続を試した所、ビックリするような良い音が出ます。ハマっています。音楽好きの皆様、是非お試してください。

西口善仁さん 遅くなりましたが、新年明けましておめでとうございます。(*^▽^*)昨年はZoom参加ばかりでしたが、皆様とやっとお会いする事ができました。本年もZoom参加出席が多くなりますが、よろしくお願い致します。

入江宏一さん 年間出席表彰(皆勤賞)有難うございました。

※2大御祝(本日0円 累計74,000円 前回74,000円)

【2022-2023年度職業奉仕表彰式】

次第 会長挨拶

選考経過紹介

推薦者あいさつ

表彰状、記念品贈呈

受賞者あいさつ

会長挨拶

冒頭の会長挨拶でもお話ししましたが、「自己の職業に真剣に取り組み、品位と徳心を向上させるよう努力し、社会のニーズに応えられる職業人となる事が社会の為にも自分の為にもなる」というのがロータリー活動の要となっています。そしてその考え方をロータリアンだけではなく、職業人全員が共有することが出来れば素晴らしいと思います。

今から半世紀前の1974年、鳥取北ロータリークラブでは水野五郎会長の年度に職業奉仕表彰という制度をスタートさせました。これはロータリークラブのメンバー以外にもその職業奉仕の考え方を実践されている職業人を表彰する事により、職業奉仕の考え方を多くの職業人に認識して頂くと共に、既に高い意識で頑張っている職業人にエールを送ろうというものです。

鳥取北ロータリークラブが他クラブに先駆けて、半世紀に渡りこの取り組みをしてきた事を大変誇りに思います。

本日各企業から推薦された方々は単に優秀な社員というだけではなく、ロータリーの職業奉仕の理念に沿った方々だと思われます。皆様にエールを送ると共に、我々も益々精進したいと考えています。

受賞者：窪田信明さん

所属：大和設備株式会社 本社営業部

推薦者：大和設備(株)常務取締役 西口善仁

推薦理由：1980年に入社以来、42年の長きにわたり、数々の公共工事の施行を通じ社会生活の基盤作りに尽力した。又、社内においては、工務課課長・本社営業部次長を歴任され、工事施工にのみならず会社運営・会社発展にも寄与した。

現在においても工務課参事として、高い技術力・経験値生かして工事に携わって頂いている傍ら若手社員の育成・技術継承にも力を注いで頂き、若手技術者不足が問題視されている中、重要なサポート役を担っている。

受賞者挨拶：平成の初め頃、建設業は3Kであると言われましたが、私たち従業員は満足感・達成感を感じており、そういう言葉を聞き流していました。私たちの理念は、地域に密着し創意工夫と技術力で会社の発展と地域社会への貢献を実行することでした。私達の仕事は地図に残る仕事ですが、名前までは残りません。名もなき職人が創意工夫で実践することこそが地域貢献だと思っています。日本は、誰かの恩返しの仕事で成り立っていると思います。私も恩返しのつもりで若手技術者の育成と技術継承に励んでいきたいと思っています。

受賞者：中尾勝彦さん

所属：第一生命保険株式会社 鳥取支社

推薦者：第一生命保険(株)鳥取支社長 松永宏之

(井石副支社長代読)

推薦理由：1979年の入社以降、42年にわたり県東部を中心に生命保険提案・お客さまフォローを通じて、保険の販売にとどまらず、地域の皆様の幸せをお手伝いするために尽力した。

2013年からは鳥取支社営業職組合の委員長としても活躍。2016年からは中四国地区の議長としても活躍した。加えて組合活動の一環として、県内の社会貢献活動にも注力。社会福祉協議会への車いすの贈呈の他、県内5か所の清掃活動を企画・実施。社員の社会貢献への参画意識向上に大きく貢献した。

受賞者挨拶：社外から表彰いただくことは初めてで、しかも名高いクラブから表彰頂くということで有難く思います。私自身は与えられた仕事をこつこつ地道にやってきただけですが、その中でも半分の期間は、労働組合活動にも携わらせて頂きました。中国四国地区の議長としても活動しましたが、県内においては地域貢献活動として、仲間と共に砂丘清掃活動、募金活動にも取り組みました。募金の結果は社会福祉協議会をとおして車椅子などの形として地域へ還元してきました。今後も社員一体となって市民・県民の皆様之恩返ししていきたいと考えています。

受賞者：松川和枝さん

所属：住友生命保険相互会社 鳥取支社

推薦者：住友生命保険(相)鳥取支社長 結城崇彰

推薦理由：1984年に一般職員として入社以降、現在まで38年に亘り鳥取支社で誠実に職務に励んでいます。2002年には住友生命の「女性活躍推進」の役割を背負い、業務職員に職種変更。支社で営業職員の販売サポート事務を担うグループマネージャーとして、グループ員の職務を指導・管理する職務に従事し、管理職として支社事務の責任を担った。

入社以来、鳥取支社の事務業務の中核を担い、支社業務運営の継続性を担保する現地の管理職として、住友生命鳥取支社の発展に大きく貢献してきた。

受賞者挨拶：本日は職業奉仕賞を頂き感謝の思いでいっぱいです。私は、住友生命に勤務して38年になります。入社当初は一般職員として働いていましたが、女性活躍推進制度が始まり新たな職種で、支社長の庶務関係を担当しています。支社で長く勤務する者として、よりよい支社づくりに役立ちたいと努めています。時代の変化に伴い、コールセンターの設置やデジタル化推進による業務の効率化が進んでいます。このような変化に柔軟に対応し、迅速・丁寧・着実に業務を行いながら、地域の皆様にとって不可欠な会社となるようサポートしていく所存です。

(※新日本海新聞社及び日本海ケーブルネットワークからの取材あり)

(担当 秦野諭示)

